

二月十六日前十時三十分頃後業員カ爭議團本部ニ引揚ノ際
 不穩ノ言動アリタル左記二名ヲ檢束セリ

任所 京橋區新佃西所一ノ二ニ 行次 〇三十七年
 今 府下日暮里町字日暮里一〇五六

天野 菊松 〇二十二年

右兩者ハ加輪ノ上釋放セルカ既報ノ如ク日本出版労働組合ニ
 於テ支援中ニ付労働警察視察中ナリ

右及申(通)報候也

別記の 組合の立場を参照して今後業員諸君の訴ふ

昭和六年三月十二日朝業共同組合水産大会後業員の決議として要求が教員書に形式を以
 て提出せられた。私達は去る昭和四年九月組合設立以来労働者と共に入社し、立場を争うも量産で
 余力を尽して空室の負担を背負つて来た事である。そして現在何卒労働の生活と背りすべし、情
 勢おなじみの労働者の如き全社実情を考慮しない要求が今後業員諸君の身に於て、根
 本として解決し得ない。固執しての成り立ちに配意し、然し或る在労働者の教員諸君に
 ては、金産を以て考へ、今一度に能く在りて、私達の誠意を披打し、私達の苦しい
 立場を訴へ、然るに労働者の忍ぶる所となり、事柄が更に、大事は、海大、遺憾のあまりに
 あり、私達としては、私達の位する方針の下に、一面空室の隆盛を期すると共に労働の
 生活の安定を固くすることを使命とし、今後を欠する情りもあり、私達の方針を支持して
 下さるならば、私達はあくまで、この労働を労働と共に入社する量産にあり、私達の
 立場。この労働を、労働中に若くは、労働の平和に私と起すか、如き行動に例を水産労働の
 結果より要求するとして、その時機と定情とを考へない、はた、いかに、かえして
 斯の如き状態は長く続くとすれば、恐らく其の立場を失ひ、私達は労働者及び労働者の利益と
 共に失業の惨状に直面する、勿論、理解ある労働者を以ては、同義である、小節之生
 の労働者を望む、ここに再び、又折角の努力の結晶を、向く、大得意と絶縁し、身
 利は、なっていない、はた、大と、固く、あり、す